

* * 2020年2月（第6版）

* 2016年10月（第5版）（新記載要領に基づく改訂） 機械器具6 呼吸補助器

高度管理医療機器 汎用人工呼吸器 70561000

承認番号 21600BZY00264000

「パラパックベンチレーター」の付属品 患者ノンリブバルブ

【警告】

〈使用方法〉

- * * 1) 本品を呼吸回路に接続する際は、ホース接続口側に接続すること
〔間違って患者側接続口に接続すると、患者へ送気されなくなるため〕。

2. 一方弁が開かない場合は、本品を分解し、一方弁を開き、組み立て直してください。
3. 本品を組み立て後、患者に接続及びベンチレータを使用する前に必ずベンチレータに接続し、正常に動作することを確認してください。
4. 加湿が必要な場合は、本品にHME(人工鼻)又はHMEフィルタを接続し、本品を患者に接続してください。

【禁忌・禁止】

〈使用方法〉

- 1) 本品を使用する場合は、火気のそば、又、酸素欠乏空気中で使用しないこと。オイルを使用したり、引火性物質のある環境下で使用しないこと〔酸素を含む圧縮された医療用酸素を用いるので、引火又は爆発を誘引するおそれがあるため〕。

〈組み合わせて使用する医療機器〉

本品は以下のベンチレータ及び同等品に使用できる。

販売名	承認番号
パラパック	21400BZY00340000

【形状・構造及び原理等】

〈形状・構造〉

510A2957 患者ノンリブバルブ



本品は吸気相中、患者吸気ガスをベンチレータから患者に送り、患者の呼気ガスは大気に排気する非再呼吸弁である。

〈原材料〉

名 称	原 材 料
バルブハウジング・ボディ	ポリスルホン
一方弁（ディスクバルブ・リップバルブ）	シリコーンゴム

【使用目的又は効果】

〈使用目的〉

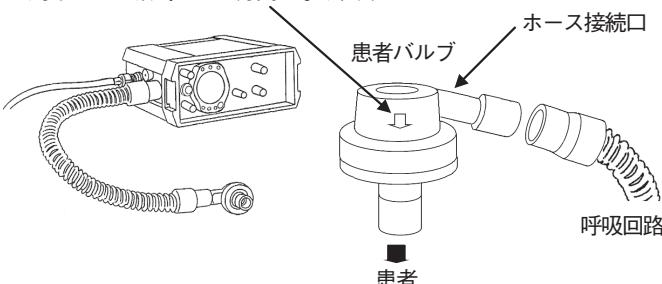
本器は、供給源に駆動ガスを用いて作動するガス圧式人工呼吸器である。成人、小児及び体重約5kg以上の乳児に使用することができる。

** 【使用方法等】

本品使用前に、下記安全確認を実施してください。

本品のホース接続口に呼吸回路を装着し、呼吸回路の他端を人工呼吸器に接続します。本品に刻印されている矢印の方向を確認します。矢印が示す方向が患者側です。

刻印された吸気ガスの方向を示す矢印



1. 各ベンチレータの取扱説明書に記載されている手順に従い使用前の「機能チェック」を実施してください。

【使用上の注意】

** 〈重要な基本的注意〉

- 1) ベンチレータを作動後、最初の吸気で気道内圧が急激に上昇するときは、ベンチレータを確認するとともに、患者バルブ内に閉塞がないか確認すること。
- 2) 高圧アラームが作動する場合は、本品の詰まり、患者ホース及び気管内チューブのキンク、気道閉塞等の原因を除去すること。
- 3) 本品及び患者ホース、気管切開チューブ等、患者に装着する製品の接続に関しては必ず閉塞、リーク、よじれ及びキンクしていないこと、異物が付着していないことを確認して使用すること。

〈不具合・有害事象〉

本品の使用に際して、以下のような不具合・有害事象が発生する可能性がある。

1) その他の不具合

- ・本体の破損、リーク
- ・ジョイント部分の変形、破損、脱落、リーク

2) その他の有害事象

本品の使用に伴い、以下のような有害事象が生じる可能性があるので、患者の状態を十分に観察し、異常のおそれが生じた場合は、直ちに適切な措置を施すこと。なお、以下は代表的な有害事象であり、すべてを列記するものではない。専門書・研究発表等も参考にすること。

- ・組み立て不良やリークによる換気不全
- ・感染

〈その他の注意〉

- 1) 本品使用後は「消毒／滅菌方法」に従い、毎回洗浄及び滅菌すること。

2) 滅菌や消毒時に以下の薬液は使用しないこと。これらの薬剤は、チューブが亀裂、破損する可能性があり、特にChlorine（塩素）を含む溶液は使用しないこと。又、酸化剤も回路を劣化させる可能性があるので使用しないこと。
下記の薬剤は使用しないこと。

Hypochlorito (次亜塩素酸)、Phenol (フェノール)、Ketone (ケトン)、Formaldehyde (フォルムアルデヒド)、Chlorinated Hydrocarbon (芳香炭化水素)、Inorganic Acid (無機酸)

【保管方法及び有効期間等】

〈保管方法〉

本品を保管するときは次の事項に注意すること。

- ・水濡れ、高温多湿及び直射日光を避けて保管すること。
- ・化学薬品の保管場所やガスの発生する場所を避けて保管すること。
- ・保管時（運搬時も含む）は、過度な振動・衝撃等に注意すること。

〈使用回数〉

最高20回

本体付属の取扱説明書を必ずご参照ください。

【保守・点検に係る事項】

本品使用後は毎回、十分に洗浄してください。

- まず最初に洗浄及びすぎをし、汚染除去します。

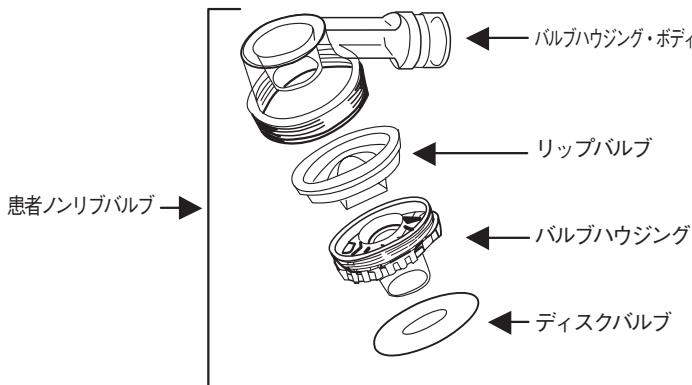
a)本品を4つの部品に分解します(図参照)。

b)洗浄剤に浸ける前に43℃未満のぬるま湯ですすぎます。

c)洗浄剤とぬるま湯で部品を十分に洗浄します。

d)洗浄剤が完全に落ちるまで流水ですすぎ、乾かします。

十分な洗浄とすぎは、リユーザブル製品において非常に重要な処置です。この処置なしでは、消毒又は滅菌の効果が得られない可能性があります。又、洗浄剤や消毒剤が残ったまま乾燥させると、表面がべたついてきて、本品の機能不良の原因になるおそれがあります。材質がシリコーンゴムの部品は、絶対に溶剤を使用して洗浄しないでください。シリコーンゴムがべたつき、ガス経路が閉塞するおそれがあります。



2. 消毒／滅菌方法

消毒	滅菌	
	オートクレーブ	EOG
グルタルアルデヒド濃度：2% 室温	132～136℃ 15分(時間は目安) (滅菌回数：最高20回まで)	可能、滅菌器の使用法(滅菌条件)・注意事項に従い、滅菌後は必ずエアレーションをしてください。 繰り返しガス滅菌を行った場合、寿命を短くします。
次亜塩素酸ナトリウム濃度：0.5% 室温		

すべての部品は、再度組み立てる前に、完全に乾かしてください。

- 損傷や消耗がないかすべての部品を確認します。損傷、消耗が認められた場合は、新品に交換します。
- 図を参考に元の状態に組み立てます。
- リップバルブは1つのみ使用していることを確認してください。組み立て時に、バルブハウジングが完全に締まらない場合、リップバルブを2つ使用している可能性があります。
- ベンチレータ付属の取扱説明書に従い「機能チェック」を実施します。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

* * <製造販売業者>

smiths medical

スミスメディカル・ジャパン株式会社

<https://www.smiths-medical.com/ja-jp>

*<問合せ先>

フリーダイヤル 0120-582-855

<製造業者>

スミス メディカル インターナショナル Ltd.

Smiths Medical International Ltd.

<国名>

英国